広島県立

# 広島叡智学園

## 中学校・高等学校

# HIROSHIMA GLOBAL ACADEMY

Junior & Senior High School

## 学校案内

［令和2年度版］

HiGA

# 校長からのメッセージ

福嶋　一彦
Kazuhiko Fukushima
広島叡智学園中学校・高等学校 /
HiROSHIMA GLOBAL ACADEMY（HiGA）校長

現在、私たちは、グローバル化の進展などにより
急速に変化する社会の中で生活しており、
既存の知識や技術を用いて解決することが困難な
様々な課題に直面しています。
このような社会をたくましく生き抜き、よりよい社会を
創造していくには、生涯にわたって主体的に学び続け、
多様な人々と協働して、新たな価値を創造できる
資質・能力が求められます。

このような時代の要請の中、平成31年4月、広島叡智学園は、
「社会の持続的な平和と発展に向け、世界中のどこにおいても
地域や世界の『よりよい未来』を創造できるリーダーを育成する」
というビジョンを掲げ、ここ大崎上島に
広島県立の中高一貫教育校として誕生しました。

昨年、広島県内外から集った第１期生たちは、寮生活を
送りながら、外国人講師と日本人教師が協働して行う指導の下、
実社会の課題解決に挑戦する国際協働型プロジェクト学習など、
特色ある学習活動に積極的に取り組んできました。
そして、開校2年目を迎えた今年も、生徒の個性を最大限に
生かす学習環境を提供し、ワクワクする気持ちを大切にしながら、
6年間を通して学ぶ「ここ」でしかできない学びを展開していきます。

近い将来、生徒たちが恵まれた自然と学習環境の中で
「未来に向かう学び」を実現し、「世界へと続く扉」を
自らの手で開いて、ここ大崎上島から世界へ、
グローバルリーダーとして巣立っていくことを心から願っています。

福嶋　一彦

キャロル・犬飼・ディクソン
Carol Inugai Dixon
日本国際バカロレア教育学会会長 / 筑波大学客員教授 /
広島叡智学園中学校・高等学校シニア・ディレクター

## キャロルさんからのメッセージ

広島叡智学園の一員となれたことを大変嬉しく思います。
生徒の学びを学術的に支援することはもちろんのこと、
すべての生徒の幸せのために、社会的、倫理的な側面においても、
生徒が成長していけるよう、全力を尽くします。

I am very honored to be able to join Hiroshima Global Academy as senior director and am looking forward to contributing to the development of a school culture and community that nurtures the well-being of all students, not only in the academic sphere but also in the social, emotional and ethical spheres.

## 保護者からのメッセージ

野島 忠輔
Tadasuke Nojima
PTA会長

私共が、娘を広島叡智学園に進学させることにしたのは、
従来の詰め込み型の受験対策のための教育ではなく、
好奇心を持って学ぶ力を育むことが出来ると感じたからです。
また、第１期生でもあるため、1年生から全てのことを
自ら考え実行していくことができることです。
さらに、寮で共同生活をすることで生涯の仲間を作り、
広い視野をもって多様性を認められる人になれると
感じたためです。
小学校を卒業したばかりの娘を目の届かない所に
行かせるということは私共にとっても重く難しい決断でした。
しかし、現在のグローバリゼーションの進展に伴う
厳しい国際競争の中で、自らの思いを主張できる
リーダーとして成長して欲しいと思い、広島叡智学園に
進学させることを決断しました。

## 応援団からのメッセージ

キャロライン・ケネディ
Caroline Kennedy
前・駐日米国大使 / Director, The Boeing
Company / 米日財団理事

広島には、世界に対して発信すべき物語がたくさんあります。
私は、広島叡智学園が、その取組を先導していく役割を
担うことを確信しています。
また、グローバル化した社会の諸課題を解決するために、
世界中の若者を繋ぎ、国境を越えた友情の絆を
築いていくという学校のミッションを支持します。
私は、広島叡智学園が、平和な社会づくりを目指す
教育機関の中心となる日を楽しみにしています。

Hiroshima has a great deal to teach the world, and the Hiroshima Global Academy promises to be a leader in that effort. I support its mission to connect young people from around the world, so that they can form the bonds of friendship and understanding that will help them solve the problems of a globalized society.
I look forward to seeing this institution develop into a center of academic excellence committed to the cause of peace.

## MISSION
ミッション

**学びを通じて平和な社会づくりを実現し続ける存在となることを目指す**

TO BE A GLOBAL LEADER IN BUILDING PEACE WITH THE POWER OF “LEARNING”.

## VISION
ヴィジョン

**社会の持続的な平和と発展に向け世界中のどこにおいても**
**地域や世界の「よりよい未来」を創造できるリーダーを育成する**

TO FOSTER LEADERS WHO CREATE IN THEIR COMMUNITY "A BETTER FUTURE"
FOR PEACE AND SUSTAINABLE DEVELOPMENT.

**「学びの変革」の目指すべきモデルとなる**

TO BE AN EXCELLENT MODEL IN "LEARNING INNOVATION".

## VALUES
バリュー

**「グローバルな視野」と「地域に根ざした心」の双方を大切にし、**
**主体的に学び続ける「ラーニングコミュニティ」を形成する**

TO BE A LEARNING COMMUNITY WHOSE GLOBAL VISION IS ROOTED IN LOCAL CONTEXT.

### 重点的に育成する力

- 様々な場面で活用できる **知識・技能の深い理解**
- 新しい価値を生み出す **創造的・批判的思考力**
- 異なる文化・価値観を持つ人々と **協働する力**
- 目標に向かって **やり抜く力・自信**
- 日本語でも英語でも議論・協働できる **高い語学力**

これらの特色を全て備えた公立学校は全国初！

## 5つの特色

広島叡智学園は「世界中のどこにおいても、
地域や世界の“よりよい未来”を創造できるリーダー」を育成する、
全寮制の県立中高一貫教育校です。
広島叡智学園には「未来に向かう学び」と「世界へと続く扉」があります。

1. **少人数授業やオンライン交流などによる英語力の育成**
2. **外国人留学生の受入など、多様性あふれる学習環境**
3. **学年を超えた仲間や留学生との共同生活を行う全寮制での学習・生活**
4. **実社会の課題解決に挑戦する国際協働型プロジェクト学習**
5. **国際バカロレア・プログラム導入を検討※**

※国際バカロレア・プログラム導入についての詳細は P17 を参照

生徒の意見と
自己決定を尊重し

# 生徒の個性を最大限に

## 1 一人ひとりの生徒が主役

ここでは、「教師が教育を提供する側、生徒は教育を受ける側」ではありません。「教師も生徒も、一緒に教育を創る側」。生徒一人ひとりの「こんな学校にしたい」「こんな授業にしたい」という思いが、この新しい学校を創ります。

### 一人ひとりの「知りたい」という思いから自発的に研究

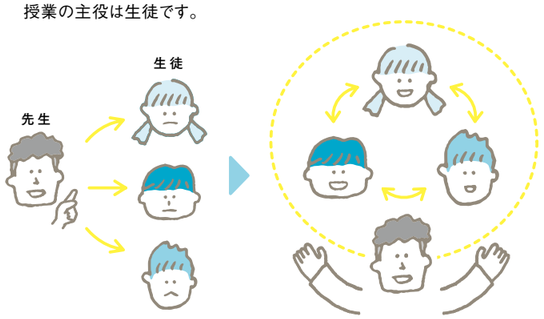
一人１台の ICT 端末を用いて、いつでもどこでも学びを深めます。

## 2 失敗こそ最高の学び

「正解」か「不正解」かしかない「テスト」ではなく、「成功」も「失敗」もある「プロジェクト」へ。「不正解」は人が決めます。しかし、「失敗」は自分自身が決めるもの。大切な「成長のきっかけ」である「失敗」を、子供たちから取り上げる「過保護な教育」は、この学校では行いません。

### 先生はファシリテーター！（学びの促進者）

授業の主役は生徒です。




コミュニケーションの方向

## 3 3つの観点からの学び

全ての学習活動において、次の3つの観点を大切にした学びを行います。

1. COMPETENCY BASED

社会で活躍できる力を育成する学び

2. INQUIRY BASED

生徒の「？」から始まる学び

3. PROJECT BASED

実社会とのつながりを大切にした学び





# 生かす学習環境

ここで学び、身に付けたスキルは
世界中の様々な場所で生かすことができます。
このスキルは生徒たちの活躍のチャンスを増やしてくれます。

## 4 社会全体が私たちの学び舎

私たちの学びの場は、学校内だけではありません。「社会全体が私たちの学び舎」を合い言葉に、積極的に学校の外に飛び出し、様々な場所で学びを深めます。

### 瀬戸内海は最高の教材

山･海に囲まれた最高の自然環境や、そこで暮らす地域の人から様々なことを学びます。

漁業インターンシップ

農業インターンシップ

### 海外の生徒とオンラインでプロジェクトを進めます

### 広島で学ぶ、広島を学ぶ

世界中から多くの観光客が訪れる広島。戦後復興等の歴史や世界遺産など、広島ならではの学習活動を行います。

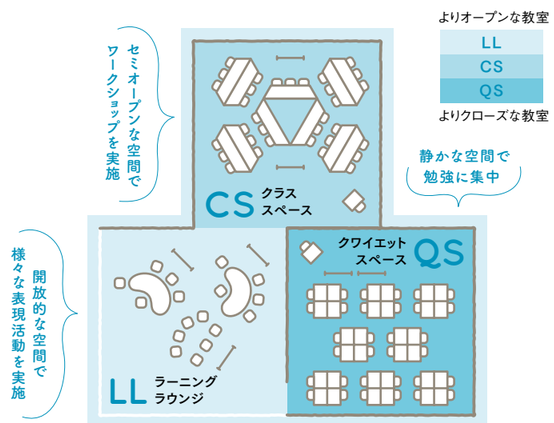
インタビュー活動

## 5 多様な学習を可能にする学習環境

普通、「教室」は、四方が囲まれた閉鎖的なもの。でも、この学校の教室は、家でいう「リビング」です。オープンな環境の中で、リラックスして学ぶことができます。一人1台の ICT 端末、プロジェクター、ホワイトボード、模造紙など、生徒たちの Collaboration、Innovation、Creation を支える環境が整っています。

### 様々な授業スタイルに対応できる3タイプの教室

教室の俯瞰図



生徒のワクワクの
気持ちを大切に

# 6年間を通して学ぶ“ここ”でしかできない学習活動

HiGA ならではの学習

## 未来創造科

戦争、貧困、環境、エネルギー、食糧、少子高齢化、地域の衰退…。
世の中には、たくさんの課題があります。社会で起きている様々な出来事について、
「自分たちで課題を設定し、国籍や文化の違いを越えた仲間たちと力を合わせて、課題の解決にチャレンジする」。
そして、「テレビや新聞に載っている課題」から、「自分たちの課題」に変える。
これが、本校の教育活動の核となる「未来創造科」（Global-Project Based Learning）です。

### 未来創造科の4つの視点

- SENSITIVITY 感性
- ETHICS 倫理
- LANGUAGE/EXPRESSION 言語・表現
- SCIENTIFIC THINKING 科学的思考

### 未来創造科の3つのテーマ

- WELL-BEING 幸せ
- ENVIRON-MENT 環境
- GLOBAL JUSTICE 社会正義

### 専門家によるワークショップ

様々な分野の第一線で活躍する専門家の方々をお招きします。「課題の見つけ方」「情報収集・整理分析の仕方」「議論の仕方」「アイデアの出し方」「表現・プレゼンテーションの仕方」など、プロジェクトを実行するために必要な多くの理論やモデルを学びます。

### 大人たち（ステークホルダー）との協働

生徒たちだけでできる活動は限られています。解決策の実行に向けて、関係する大人たちに自分たちのプロジェクトを説明し、連携や支援について、交渉・調整します。

### 議論・フィールドワーク

解決策の創造に向けて、国籍や文化の違いを越えた仲間たちとの議論、現地のフィールドワーク、関係者へのインタビューなどを行います。特に中１では、大崎上島を中心としたフィールドワークを行い、自分の言葉で大崎上島や広島を語れるようになることを目指します。

### 解決策の実行

「調べてまとめて発表」では終わりません。大切なのは、粗削りでも良いから、実際にプロジェクトを実行すること。きれいにまとめる必要なんてない。たくさん失敗しましょう。「失敗し、振り返り、次のプロジェクトに生かす」。そのプロセスの中にこそ、最高の「学び」があります。

**生徒の声**

HiGAの目の前の大串海岸では水泳の授業が行われたり、理科の授業で海や山へ行ったり、また導入されたばかりの島親制度や未来創造科の「幸せインタビュー・インターンシップ」などは大崎上島の自然と島民の方々の支えなしでは成り立たないプログラムです。HiGAでは大崎上島の豊かな自然を生かした授業がたくさん展開されています！

HiGAは、生徒がメインとなる授業を行います。授業の中では度々グループワークやディベートなど活発でアクティブな授業をします！またHiGA独自の未来創造科という科目があり、島民へのインタビューなどを通し、よりよい“未来づくり”をしていきます。

HiGAで育てる

## 生きた英語力の育成

授業と放課後活動の2つの柱があります。小さな国際社会での生活が始まります。
授業以外の放課後活動や寮でも、英語が飛び交います。

少人数で各自のレベルに合った展開
**HiGAならではの英語の授業**

×

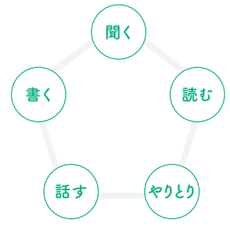
英語をツールをした放課後活動
**Activity for Life in English**

### “リスニング”から“探究”へ

最初は、リスニングを中心としたインプットと、英語でコミュニケーションをとることのできる雰囲気を作ります。英語力の向上を目標としながら、少しずつ探究的な活動へとつなげていきます。

### 5つの技能をバランスよく

聞くこと・書くこと・読むこと・話すこと・やりとりをすることの5技能をバランス良く育てていきます。日常会話表現だけでなく、英語で議論したり、論文を書いたりすることができるアカデミックな英語力を育成します。




### レベルに応じた英語検定をステップアップの指標に

毎年1度、生徒はレベルに応じた英語検定を受検します。合格することだけが目的ではなく、生徒自身の英語力を客観的に測定することで、1年間の生徒の英語力の伸びを確認することができ、その後の学習計画に役立てることができます。なお、この指標により、昨年度入学した生徒全員が、一般的な中3レベルの英語力を身につけていることがわかっています。

### Activity for Life Science

英語を使いながらのフィールドワークや実験（大串地区の生き物・植物探し、分類・発芽種子の移植など）を行います。生徒の「知りたい！なぜ？」を大切にしています。

### Activity for Life P.E.

世界中のスポーツ（オーストラリアンフットボール、カバディなど）を通して、体づくりを行うとともに、作戦会議を英語で行うなどして、コミュニケーション能力を高めます。

### オンライン英会話

海外にいる講師とマンツーマンで英会話をし、日常会話からアカデミックなトピックについてコミュニケーションを取ります。

### 多読

生徒一人ひとりに合った本を読みます。読んだ後には、オンライン上にあるクイズに答えたり、音読したものを録音して確認をしたりしていきます。

### Basic Literacy

アカデミックな英語力を段階的に身につけていくプログラムを、キャロル先生のもと実施しています。

HiGAでは海外の方との交流もたくさんできて、英語力がどんどん向上していくのが実感できています!!学びを通して自分の視野を広げたいからこそ、この学校を選びました。M

**生徒の声**

HiGAの授業では、体育や理科、数学にも英語がとり入れられています。これによって、英語を身近に感じるようになりました。英語以外の授業でも英語を学べるということも、HiGAの授業の魅力だと思います。

学校生活を通し、仲間と
ともに学び、ともに成長する

# かけがえのない仲間と過ごす日々の生活

6年間の共同生活を仲間と過ごすことで「自律心」「多様性と協働」「思いやり」など多くのものが育まれます。

## ある平日の学校生活

自分で一日のスケジュールを考え、自己管理能力を培います。

### おはよう!

健康観察は、各ユニットのリーダー生徒が中心に行います。

起床

6:30

朝食

### おいしいご飯で1日頑張ろう

旬の食材を生かした献立で、栄養バランスの取れた食事を提供します。

7:00 点呼・健康観察 / 朝食

8:35 朝のSHR

8:45 午前 授業開始

MYPコーディネーターからのことば

古市 吉洋先生
Yoshihiro Furuichi

### 様々な場面に応用できる学び

生徒の学びと日常生活とを関連付けることで、学ぶことの意義を実感させるようにしています。その他、多面的・多角的なものの見方や考え方を身に付けるために、複数の資料をグループで比較・検討する活動を取り入れた授業を実施しています。

12:35 昼食

13:20 午後 授業開始

### 地域と連携した放課後活動

全寮制のこの学校では、放課後も大切な学びの場。今日はActivity for Life Scienceです。この他、地域の方々と一緒に体験的な活動を行っています。

Activity for Life

15:35 帰りのSHR

16:00 放課後

学習

### ハウスマスターがサポート

カフェトリウムを22時頃まで開放します。生徒たちは、一人一人のニーズに合わせて、学習やリサーチ活動、グループワーク等をしたりすることができます。

18:00 夕食・学習

就寝

### おやすみなさい

ユニットメンバーが開放的なリビングに集い、自治活動や1日の振り返りを行います。

21:00 入浴・自主活動

22:30 点呼・健康観察

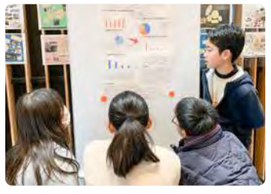
栄養教諭からのことば

田川 真衣
Mai Tagawa

### "HiGAごはん"で心と体の成長を

本校では、週末も含めて、1日3食を校内で調理・提供しています。提供する食事は、栄養教諭が献立を作成し、専属調理師が学校の食堂の中で調理をしています。親元を離れて生活する生徒にとって、食事は最も楽しみなことの一つだと考えています。生徒からの感想や食事中の様子を見ながら、献立の振り返りと改善を繰り返し、おいしくて栄養満点の食事を追求しています。未来を担う生徒一人一人の健やかな成長を「食」を通してしっかりと支えていきます。

授業



### 仲間とともに学び合う

生徒の協働的な学びを基盤とする生徒主体の授業が展開されます。学びのフィールドは校内だけでなく、校外にも広がっていきます。

昼食

### お待ちかねのランチ!

お昼は給食!班ごとにテーブルについてご飯を食べます。

夕食

### ここからは寮生活

今日の晩御飯はあじの竜田揚げ。みんなと一緒だから美味しいね!

入浴

### 仲間との絆を深める場

ゆとりある大浴場と個室のシャワー室を完備しています。自然と会話が生まれるランドリーラウンジで洗濯と乾燥ができます。

ハウスマスターからのことば

日高 俊英
Toshihide Hidaka

### 厚みのある人間になろう

生徒の皆さんには、変化の激しい現代社会の中で、自分が置かれている環境や、自分が求められているポジション、担うべき役割などを的確に捉え、行動することができるような人になって欲しいです。学校・寮での6年間に及ぶ生活の中で、いろいろな経験を積み重ねて、厚みのある人間になれるよう、一緒に頑張りましょう!

### 生徒の声

なによりも「先生との距離が近い」ということ!!
生徒数も一般的な中学校・高校に比べて少ないため、学習面においても生活面においても個人に向き合って下さいます。

HiGAで頑張っていることは「計画」を立てて勉強することです。
HiGAでは多くの問題があるので、それぞれの提出期限を確認して計画を立てています。今から身につけておくことで10の時期になって少しでも余裕をもてるようにしています。

たくさん課題がでることがあり、プレッシャーを感じることもあります。しかし、そこで諦めたり、嘆いたりするのではなく自分で乗り越えよう、と頑張っています。そのために手帳を使って計画をたてたり、スキマ時間を活用したりなど自分で「工夫」も行うようにしています。「Time management skill」がしっかり身につきますよ!

島は自然いっぱいで人も優しくて、歴史がいっぱいあって…。とにかく良い所!! ボランティアで行事に関わっていくこともあるからたくさん人知り良い機会になるかも!?

買い物に行くだけでも、自転車で20-30分も走らなければいけず、最初はなかなか慣れませんでした。しかし、海はきれいで山もあり、空は広い。島民のみなさんは優しく、慣れれば買い物を簡単に行けるようになりました。大変なこともあるかもしれませんが、それ以上にたくさんの魅力があると感じられました。

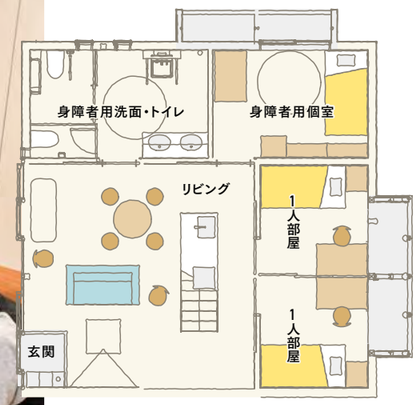
HiGAは寮生活なので、学校では学べない日々の生活のスキル(洗たくなども学ぶことができるので、自分をより成長させることができます。
また、学校には外国人の先生と気軽に会話ができるので英語を身近に感じながら、学ぶことができます。

寮生活

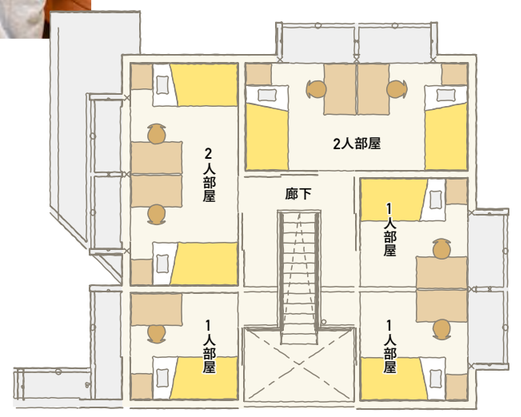
# 万全のサポートと セキュリティがある のびのびと暮らせる あたたかい空間

広大な敷地に建つ、木の香りが
漂う寮のなかで、寮スタッフに見守られながら
仲間とともに学びを深めます。

ハウスの1Fの間取り例




ハウスの2Fの間取り例




## [ 仲間と家族のように関わるユニット ]

異年齢　多国籍　共同生活

留学生を含む中1から高3の 10 人の異年齢・多国籍の集団（ユニット）を構成し、共同生活を送ります。個室と２人部屋があり、各部屋には、落ち着いて学習できるスペースとベッドを完備。また、開放的なリビングでは、ユニットメンバーの交流が自然と生まれます。ユニットでは、高1のリーダー、中3のサブリーダーが中心となって、後輩たちの支援や指導を行います。

### ハウスマスターからのことば

日高 未穂
Miho Hidaka

**将来の糧となる寮生活を送ろう**

これまでとは違う生活環境の中、不安な気持ちや寂しい気持ちになることもあると思います。そんな時は、友だちや周りの大人たちに相談しながら、少しずつ、自分たちの力で解決していけるように、生徒の皆さんと一緒に行動しています。
寮生活だからこそできるたくさんの経験が、生徒たちにとって、将来の糧となるよう、きめ細やかにサポートしていきます。

### 生徒の声

寮にはハウスマスターさんやサポーターさんがいらっしゃいます。勉強を教えてくださったり、相談にのってくださったりしてくださいます。辛いこともある寮生活も、マスターさんなどの支えがあって頑張ることができます。

始めは、家から離れる不安、慣れない寮生活で大変なことが多いと思います。でも、それを乗り越えると「自分の生活を自分でつくりあげていく楽しさ」や「友達との楽しい生活」に気づくことができると思いますよ!!
みなさんと寮で生活できる日を楽しみにしています!!

寮生活は学校生活に比べて圧倒的に友達と過ごす時間が長いと思います。長い時間一緒にいると、友達の良い所がたくさん見つかって、きずなが深められるという魅力があります。
また、寮の日曜日は基本フリーなので、どのように過ごすかは、個人にゆだねられます。課題の量や自分の体調と相談して決めると、セルフマネジメントスキルがつくと思います。

寮生活も寮行事もかなり充実していて、世界の郷土料理をユニット別に作ってシェアする『World culture day』やくじ引きで決まったグループで夕食をともにし、交流を図るフレンズデー（学校の委員会の取り組み）、先生方も仮装をして参加するハロウィンパーティー・クリスマスパーティーなどが、今まで生徒の主体的な動きによって企画されてきました。このような取り組みにも、寮生活だからこその良さが反映されています。

## [ 安心・安全な生活を守ります ]

**サポート**

「ハウスマスター」または「ハウスサポーター」が学校敷地内に常駐します。また、教員も宿日直として生徒を見守るなど、サポート体制には万全を期しています。

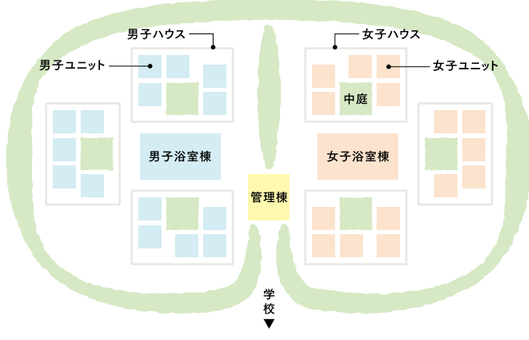
**セキュリティ**

寮スタッフが常駐する管理棟を通過しなくては、寮がある「生活エリア」には入れません。また、男子寮と女子寮の間を行き来することはできません。寮周辺は仕切りや赤外線センサーで取り囲み、防犯カメラや電気錠のゲートを設置するなど、安心・安全な環境を整えます。

**セーフティ**

津波や高潮への対策には万全を期しており、予想される最大レベルの数段上の対策を施しています。また、各ユニットには、人数分の防災セットを常備しています。島内には、５つの内科、１つの外科病院があり、日常的な病気やけがには十分対応可能です。万一の事態には、救急艇やドクターヘリが稼働します。

寮の配置図




※管理棟を境に男子寮、女子寮に別れます。 ※ユニットごとに間取りは異なります。

学校施設

# 大崎上島の美しく豊かな自然の中で学ぶ

多島美や自然の豊かさから、海外からも
注目を浴びる瀬戸内海。そのほぼ中央に位置する
大崎上島に、本校は誕生しました。
豊かな自然に囲まれ、のびのびとした全寮制の
キャンパスは、生徒の知的好奇心や感性を育みます!

### ①サイエンスセンター
知的好奇心を刺激する、実験や演習を通した探究活動空間。

### ②F.L.A(フレキシブルラーニングエリア)
特別教室棟の F.L.A。プレゼンテーションやワークショップなど、様々な表現活動を行う多目的な活動空間。

### ③アート＆クラフトセンター
感性を磨く、ものづくりを重視した表現・創造活動空間。

### ④メディアセンター
グローバルアカデミーの「知」の拠点。多様な集団による協働・創造活動を支援。

### ⑤教室棟
多様な意見が自由に飛び交う、ディスカッションに適した協働活動空間。

### ⑥F.L.A(フレキシブルラーニングエリア)
教室棟の F.L.A。どんな活動にも柔軟に対応、生徒の動線上にある多目的な活動空間。

### ⑦学びの回廊
グローバルアカデミーのシンボル。授業の合間、生徒たちが語らう憩いの場となります。

### ⑧職員室・事務室
多国籍なスタッフが常駐。生徒の学園生活を温かくサポート。

### ⑨グラウンド
海岸沿いの広大なスポーツエリア。

### ⑩テニス・バスケットコート
テニスコート3面、バスケットコート1面を完備。

### ⑪体育館
木の温もりに包まれたスポーツ空間。

### ⑫小体育館
独創的でアクティブな活動空間。武道からダンス、ヨガなど、多目的に活用。

### ⑬寮ハウス
異年齢・多国籍の仲間と暮らす、メゾネットタイプの快適な居住空間。

### ⑭カフェトリウム
コンサートやミュージカルも開催!ホールも兼ねた開放的な食事空間。

### ⑮カフェテリア
自然に会話が盛り上がる空間。家庭科室のほか和室等も完備。

### ⑯集いの広場
多様な交流が新たな価値を創出。イノベーションを生み出す源泉。

寮生活を通し、仲間とともに学び、ともに成長する

# 人も自然も魅力いっぱいの大崎上島

瀬戸内海の真ん中に浮かぶ大崎上島。
島外の方は、まずは是非一度、ご家族でお越しください。
本州から島までは、約30分のフェリーの旅。
島内の神峰(かんのみね)山から見える多島美は、
きっと忘れられない景色になることでしょう。

**Q. 長期休暇の際の帰省・帰寮は?**

A. 学校と港を往復するバス等をチャーターして生徒の送迎をサポートします。

## 大串海水浴場

白い砂浜が約1kmも続く外浜海岸に隣接する風光明媚なロケーション!

## 瀬戸内の多島美を一望

瀬戸内海国立公園に指定されている神峰山（標高 453 m）からは瀬戸内海に浮かぶ大小 115 の美しい島々が眺望できます!






広島叡智学園(HiGA)

## 大自然を味わいつくす

海水浴・シーカヤック・キャンプなど大自然でのアクティビティを満喫できます!

## 教育環境

島内には小学校３校、中学校１校のほか、県立大崎海星高等学校や三原特別支援学校大崎分教室、国立広島商船高等専門学校があります。

## ゆったり温泉で癒される

眼前に広がる瀬戸内海の大パノラマを堪能しながら、のんびりゆったり絶景露天風呂で癒されます。

## 温暖な島の「うまいもん」

季節になれば、瀬戸内の太陽をいっぱいに浴びたレモン・みかん・ブルーベリーなどがたわわに実り、フルーツの優しく甘い香りに包まれます。

## 夏を彩る伝統と祭り

200 年の歴史を持つ伝統行事「櫂伝馬競漕（国土交通省『島の宝 100 景』）」や夜空と海面に映える幻想的な花火は圧巻です!

**Q. 島内での移動手段は?**

A. 町内循環バスや路線バスがありますが、便数が限られています。このため、学校としての移動手段（自転車等）も確保しています。

大崎上島観光ナビはこちら▼
http://osakikamijima-kanko.moon.bindcloud.jp/navi/

バス・フェリーの乗り場・時刻表等や、車でのアクセスについてはこちら▼
http://osakikamijima-kanko.moon.bindcloud.jp/navi/about/access.html

**広島市内から大崎上島へのアクセス例**

| | |
|---|---|
| 自動車 | 広島 IC ― 約30分 ― 河内 IC ― 約20分 ― 竹原港 ― 約30分 ― 垂水港・白水港<br>山陽自動車道 /1,220円　国道432号線など　フェリー/2,670円<br>広島 IC ― 約25分 ― 高屋 IC ― 約20分 ― 安芸津港 ― 約35分 ― 大西港<br>山陽自動車道 /1,050円　国道32号線など　フェリー/2,670円 |
| 公共交通機関 | 広島バスセンター ― 約85分 ― 竹原港 ― 約30分 ― 垂水港・白水港<br>高速バスかぐや姫号 /1,350円　フェリー/350円・360円<br>広島駅 ― 約80分 ― 安芸津港 ― 約35分 ― 大西港<br>JR/990円　フェリー/390円 |

**広島から竹原港へのアクセス**

| | | |
|---|---|---|
| 広島空港⇒竹原港 | バス約 30 分 | 7 便 / 日 |
| 広島駅⇒竹原港 | バス約 70 分 | 14 便 / 日 |
| 広島バスセンター⇒竹原港 | バス約 85 分 | 14 便 / 日 |

**大崎上島へのフェリーでのアクセス**

| | | |
|---|---|---|
| 竹原港⇒垂水港・白水港 | 約 30 分 | 32 便 / 日 |
| 安芸津港⇒大西港 | 35 分 | 16 便 / 日 |
| 大崎下島⇒明石港 | 15 分 | 12 便 / 日 |
| 今治・宗方港⇒木江港 | 約70分(今治～)<br>15分 (宗方～) | 6 便 / 日 |

**大崎上島内の交通機関**

| | |
|---|---|
| 町内循環バス | 16 便 / 日 |
| 路線バス 大串⇔大西港・明石港 | 8 便 / 日 |

●交通状況等により、所要時間が大幅に変更になる可能性や、上記が最短のルートとはならない場合があります。事前にご確認ください。●料金については、片道料金を表記しております。料金は変更となる可能性があります。　●自家用車については、普通自動車（4m 以上 5m 未満）で計算しています。　●高速料金は平日通常料金を記載しています。

## 学校概要

| | |
|---|---|
| 設置形態 | 併設型中高一貫教育校 |
| 課程・学科 | 全日制課程普通科 |
| 学期 | ２学期制 |
| 学校規模 | 中学校：1学年 40人<br>※授業は基本的に1クラス 20 人程度で実施 |
| 寄宿舎 | 設置（全寮制） |
| 卒業資格 | 日本の高等学校卒業資格<br>※世界的に評価の高い国際教育の中等教育プログラム及びディプロマ・プログラムを導入することを検討 |

## 学費・寮費

| | 中学校 | 高校 |
|---|---|---|
| 授業料※1月額 | － | 9,900 円 |
| 諸費※2月額 | 1.8 万円程度 | 1.8 万円程度 |
| 寮費※3月額 | 3.7 万円程度 | 3.7 万円程度 |
| 月合計※4 | 5.5 万円程度 | 6.5 万円程度 |

※1　授業料について、中学校は無償です。高校については、一定の収入額未満の世帯の生徒に対しては、高等学校等就学支援金として、授業料相当額が支給されます。
※2　諸費には、教育活動費（教材費、英語に関する外部検定試験の受験料、パソコン等購入費、学習に関するオンラインプラットフォームの使用料等）や設備使用料（空調費等）などが含まれます。
※3　寮費には、食費、光熱水費、共益費、活動費などが含まれます。
※4　諸費及び寮費は見込額であり、今後変更となる場合があります。

### その他のご負担

・高等学校入学料（5,650 円）
・学用品費等（楽器、グラフ電卓等）
・プロジェクト学習などの学習活動に係る交通費等（海外の場合も含む）

※学用品費等の具体的な金額については、入学予定者説明会において、お知らせいたします。
※プロジェクト学習などの学習活動に係る交通費等の具体的な金額は、生徒たちが決定する学習活動の内容によって異なります。

**保護者負担の軽減に関する各種支援制度があります**
詳しくは、広島県教育委員会へお問い合わせください。

## 入学までのスケジュール

| | |
|---|---|
| 出願書類等受付 | 令和２年11月２日（月）～11月９日（月） |
| 第１次選抜 | 令和２年11月22日（日） |
| 第２次選抜 | 令和２年12月24日（木）～12月26日（土） |
| 合格者発表 | 令和３年1月８日（金） |
| 入学予定者説明会 | 令和３年２月14日（日） |
| 入学式 | 令和３年４月 |

※第１次選抜、第２次選抜いずれも、広島県内で実施します。
※第2次選抜は、第1次選抜の通過者を対象として実施します。
※新型コロナウィルス感染症の状況によっては、入学者選抜の内容等の見直しを行う場合があります。

## 生徒募集

| | |
|---|---|
| 応募資格 | 次のいずれかに該当する方が出願できます。<br>①令和３年３月に小学校若しくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者又は義務教育学校の前期課程を修了する見込みの者<br>②令和３年４月に中学校又はこれに準ずる学校の第１学年への入学対象となる者 |
| 募集人数 | 40 人 |
| 適性検査の内容 | 第１次選抜<br>適性検査・面接を実施する。<br>第２次選抜<br>2泊3日の共同生活において<br>グループワーク・面接・振り返り文作成を実施する。<br>※第1次選抜、第2次選抜とも、「英語力」については検査しません。 |

※詳細については、「入学者選抜実施要項」（9月公表予定）にて、お知らせします。
※広島県外在住の方も出願できます。
※新型コロナウィルス感染症の状況によっては、入学者選抜の内容等の見直しを行う場合があります。

## よくあるご質問

**Q. 制服はありますか？**

**A. あります。入学式や卒業式などの式典や、学校が指定する活動において、次の制服を着用します。**
春秋冬用制服として、ブレザージャケット（紺色）、夏用制服として、半袖ポロシャツ（白色、ポケット付）があります。なお、ズボンやスカートは原則として自由です。また、式典等の日以外の、日常の授業や寮生活においては着用は義務ではありません。

**Q. 帰省・外出できるのですか？**

**A. 必要な手続きをとった上で帰省・外出することは可能です。**
週末は、門限の制約等の一定のルールのもと、基本的には外出可能です。
GW・夏休み・冬休み・春休み等は一斉に帰宅をすることとしています。（交通費は、ご家庭の負担となります）

**Q. 生徒に会うために保護者が学校に行けますか？**

**A. 保護者の方をお招きする学校行事等の機会には、是非お越しいただきたいと考えています。**
週末などについては、事前にご連絡をいただくなどの一定のルールのもと、お越しいただくことは可能です。
お車でお越しの際は、校内の来客用駐車場をご利用ください。

**Q. 電話やメールなどで、生徒と連絡を取ることは可能ですか？**

**A. 可能です。**
携帯電話・スマートフォンについては、使用時間の制限等の一定のルールのもと、寮においては使用することができます。

**Q. 食物アレルギーへの対応はありますか？**

**A. あります。**
文部科学省の食物アレルギー対応指針に沿って対応しております。安全性を最優先に完全除去対応を基本としております。

**Q. 現在、日本の小学校ではなく、インターナショナルスクールに通っているのですが、受検することは可能ですか？**

**A. インターナショナルスクールに通っておられる場合は、個別にご相談ください。**
なお、本校への出願資格は、令和３年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者又は義務教育学校の前期課程を終了する見込みの者か、令和３年4月に中学校又はこれに準ずる学校の第1学年への入学対象となる者です。

### 国際バカロレア・プログラムについて

本校は、国際バカロレア（IB）中等教育プログラム及びディプロマ・プログラムの候補校※です。本校はIBワールドスクール（IB 認定校）としての認定に向けた申請段階にあります。IBワールドスクールは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有する学校です。本校も、このような教育に取り組むことが、生徒にとって大切であると信じています。

※ IB の「初等教育プログラム」（PYP）、「中等教育プログラム」（MYP）、「ディプロマ・プログラム」（DP）の３つのプログラムおよび「キャリア関連プログラム」（CP）を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IB ワールドスクールとして認定されることを保証するものではありません。国際バカロレア機構および IB のプログラムの詳細については、ウエブサイト http://www.ibo.org をご覧ください。

＼HiGA第1期生より／

## 未来の第3期生のみなさんへ

HiGAは、1人1人の「個性」を大切にする学校です。
失敗は誰にだってあること。どう改善するか。それが学びにつながります。
一緒に、HiGAで学んでいくことを楽しみにしています!!

HiGAではiPadやプロジェクターなどのデジタル機器を用いて学習を進め、皆さんの「知りたい!」という思いにこたえていけるような探究的な学びが体感できます。未来のHiGA生の皆さん、HiGAの歴史を一緒に刻もう!! 大崎上島で、ひと味違った青春を。

HiGAには寮生活だからこそ学べることなど、HiGAならではの学びがたくさんあります。みなさんと一緒に、たくさんのことに挑戦して、HiGAの伝統を作り上げていきたいと思います。みなさんが入学してくる日を楽しみに待っています。入学したらHiGAでの学びを一緒に楽しみましょう。

人生を楽しく生きるために夢をかなえたい、夢をかなえるためにHiGAへ自分は来ました。HiGAでは、様々な人と出会って自分の人生を変えることができます。HiGAに完成はないと思っています。いつの時代であっても、世界に対して最高の学校に変化していく学校だと考えています。みなさんがこのHiGAのメンバーになって、最高のHiGA大崎上島、日本、世界をつくることを楽しみにしています。

HiGAの魅力をこのパンフレットからたくさん学べましたか？
「寮生活大変そう…」「自分英語なんて全くできないよ…」そう思った人達，
まーったく心配しなくて大丈夫ですよ☺ 正直私たちも入学前はそう思っていました。
ですが入学してみたらきっと慣れて楽しくなるはず。私たちHiGA生・先生が全力でサポートします!
みなさんと学び，学校を作っていくのを私たちは心から楽しみにしています!!

広島県立
広島叡智学園
中学校・高等学校
HiROSHIMA GLOBAL ACADEMY Junior & Senior High School

お問い合わせ
0846-67-5581 https://higa-s.jp/
〒725-0303 広島県豊田郡大崎上島町大串3137-2 @higa.ed.jp



広島県の「学びの変革」を応援しませんか？
広島叡智学園への寄附をお願いします。 学びの変革 寄附 検索
広島版「学びの変革」推進寄附金は、ふるさと納税の対象となります。詳しくは「広島県教育委員会」HPをご覧ください。

Design : Haruka Kuga